

ディスポ駆血・圧迫帯

駆血・圧迫テープ



血液汚染による感染の心配がない
ディスポタイプの駆血・圧迫帯です。



商品特長

感染対策

- 使い捨てのため、再利用による血液汚染の心配がありません。

簡単に駆血・圧迫!!

- テープを開いて留めるだけで簡単に使用できます。
- 貼り直しができるため、駆血後に圧迫帯としても使用でき、1本で2通りの使い方ができます。

業務の省力化

- 従来の駆血帯のように消毒する必要がないため、業務の省力化が図れます。

止血の状況を観察できる

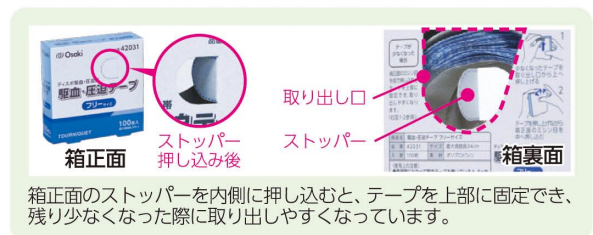
- テープが透明のため、採血後は止血の状況を観察しながら圧迫できます。

肌荒れしにくい

- 粘着剤によって肌荒れしないよう、粘着部が肌に直接触れないようになっています。

コンパクトで取り出しやすいパッケージ

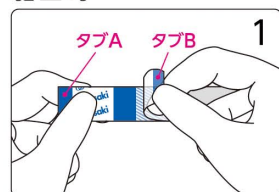
- 場所をとらないコンパクト設計のパッケージで、採血の邪魔にならず、持ち運びにも便利です。
- 1枚ずつ取り出せるため、血液汚染の心配がありません。



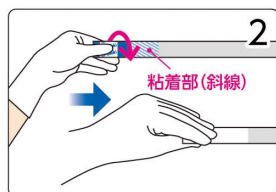
商品情報

■使用方法

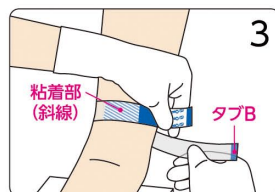
駆血時



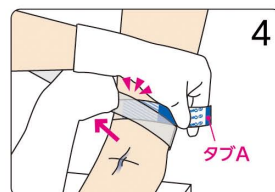
タブA/Bを両手で持ち、左右に広げます。(中央付近で一度止めますが、最後まで広げてください。)



右手のテープを離し、粘着部(斜線)が下になるようにテープを裏返します。



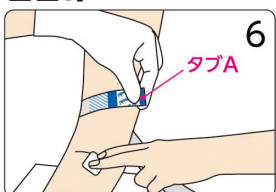
テープを腕の下にくぐらせ、タブBを右手で持ち、腕の中心に粘着部(斜線)を合わせます。



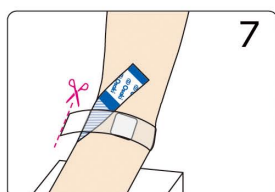
タブAを上腕に添わせ、タブBをクロスさせます。適度にひっぱり、粘着部(斜線)に固定します。



穿刺後、タブAを左手の中指と薬指で押さえながら、親指と人差し指でテープを剥がし、ゆるめます。



採血後、左手でタブAを持ち、テープを剥がします。



3.4と同じ動作を行い、透明な部分が止血綿の上にくるようにずらして留めます。(不要な部分は、安全性の高いハサミで切ってください。)

■サイズ

最大周囲長 34cm

■素材

ポリプロピレン

- ▲長時間にわたって駆血テープをきつく締めすぎると、うっ血したり血液の濃縮が起こる可能性があるため注意してください。
- ▲固定したテープが外れる可能性があるため、テープから目を離さないでください。
- ▲止血の際は止血絆または止血綿を使用し、止血確認後はすみやかにテープを外してください。
- ▲シャント側の腕に圧迫テープとして使用する際は、きつく締めすぎたり長時間使用しないでください。

商品規格

■駆血・圧迫テープ

品番	商品名・規格	サイズ(幅×高さ×奥行(mm))	重量	梱入数	JANコード / ITFコード
42031	駆血・圧迫テープ フリーサイズ 100枚入	販売単位 90 × 90 × 27	71.5g	12個×8箱	4971032420318
		内装 188 × 94 × 172	923.4g		24971032420315
		外装 388 × 200 × 356	7.9kg		14971032420319

◇商品はすべてオープン価格です。



オオサキメディカル株式会社

本 社 / 名古屋市中区玉池町203番地 〒452-0812 Tel(052) 501-2221
ホームページ / <http://www.osakimedical.co.jp/> E-mail / support@osakimedical.co.jp

※規格には誤差が生じる場合があります。

取扱店